

鹿島保育園民営化 移管先が決定



がっこうほうじん めい ぼく がく えん
＝学校法人 明睦学園＝

「蒲郡市保育園民営化計画」に基づき、平成22年4月から民営化する鹿島保育園の移管法人が決まりました。3つの法人から応募があり、選考委員会において慎重に検討され、その答申を受けて決定しました。今後は、保護者や園児の皆さんが不安にならないよう、約1年かけて引き継ぎを行っていきます。

移管法人

学校法人 明睦学園

理事長 藤城民男

豊橋市大岩町字大穴117-3

(希望が丘幼稚園 定員250人)

選考方法・理由

鹿島保育園父母の会代表2人
塩津・形原地区代表を含む12人の
委員による「鹿島保育園移管法人
選考委員会」において、6月23日
から12月25日まで、視察やヒアリ
ングなどを全14回行い、市長に答
申しました。法人決定は左記の選
考理由によるものです。

園児・保護者の民営化の不安を少なくし、移管後も安心できるよう、市は次の理由でこの法人を選びました。

- (1) 子どものために何が最善かをまず考える法人の理念に共感できる。
- (2) 子どもの個性を大切にする保育の姿勢に、現在の鹿島保育園の保育と共通する点が認められる。
- (3) 園、保護者、地域、市との話し合いができ、共に向上していけると判断できる。
- (4) 親の想い、社会の動き・ニーズを広い視野でとらえているので、保育事業に対し、市と協力しながらきめ細やかに対処できると思われる。

(答申原文どおり)

法人の沿革

昭和53年2月 学校法人 明睦学園設立認可

昭和53年3月 学校法人 明睦学園創立

昭和53年4月 希望が丘幼稚園開園

☆今後は鹿島保育園の引き継ぎを進めます。

引き継ぎにあたっては、昨年9月に作成した「蒲郡市保育園民営化に関する指針」に基づき、保護者・移管法人・市で話し合いをしながら円滑な移行に努めていきます。

法人の目標・方針

保育所保育指針を基本とし、豊かな情緒とたくましい体力と愛情と道義とを育て、そして幼児の持つ無限の可能性を伸ばす。

意欲あるたくましい子に、いきいきと自発的にあそべる子に、思いやりのある感受性の豊かな子に、想像力豊かで、知恵のだせる(知恵のある)子に、を基本理念とし、一人ひとりの発達に合わせた保育を実践し、日々の感動の中で社会性および自発性・自主性を育んでいく。

明睦学園藤城理事長から

平成22年度より、民間移管を受け、鹿島保育園を運営させていただきました。保育園の運営にあたり、子どもたち一人ひとりの最善の利益を確保し、子どもたちの笑顔と歓声にあふれた保育を実践できたらと願っています。どんな場合でも常に「子どもたちにとっての保育」を基本に考え、保護者の皆さまをはじめ蒲郡市の皆さまから喜んでいただけるよう誠心誠意努めてまいります。よろしくお願ひ申し上げます。